

共想かわら版

令和5年9月
福岡聴覚特別支援学校
こども未来共創部

共想とは、教相（教育相談）と、共に想う
という気持ちを込めてネーミングしました



燃え盛る夏の日差しも、ようやく和らいできたようですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年度は3年ぶりとなる教育相談来談児交流会を実施しました。担任の先生方の研修、情報共有の場となる教育相談担当者連絡会も実施しましたので、その様子も併せてお伝えします。

教育相談来談児交流会（8/2）

☆ 当日の流れ ☆

- 13:30～ 全体会 自己紹介
- 14:10～ 分科会 自己紹介カード作成
ゲーム（絵しりとり、伝言ゲーム）
おやつ



久しぶりの実施ということもあり、今回は3名のみでの参加でした。

少ない人数ではありましたが、子ども達同士もすぐに慣れ、レクリエーションを通して楽しい時間を過ごすことができました。この交

流会は、日頃、地域の学校に通っているお子さんにとっては特に自分と同じ難聴の仲間と交流できる場、手話を使ってたくさん会話ができる場となります。来年はもっと参加者も増え、さらに大きな交流の輪となると嬉しいです。

☆子ども達の感想です☆

- とてもたのしかったです。またやりたいです。
- おやつがおいしかったよ。えしりとりがたのしかった。
- どれもたのしかったので、来年もできたらいいなと思っています。

<< 会計報告 >>

- 収入
200円×3人 = 600円
- 支出
おやつ 200円×3個 = 600円
- 収支
600円 - 600円 = 0
以上、ご報告いたします。

教育相談担当者連絡会（8/4）

夏休みを利用し、教育相談に来ている幼児児童生徒のお子さんが在籍している園や小・中学校、特別支援学校の担任の先生方を対象に研修や情報交換を行いました。研修では聴覚障がいや補聴器等についての講義や集団での聞こえにくさの体験をしてもらいました。その後、就学前・特別支援学校、小学校、中学校の分科会に分かれ、日頃の授業での工夫点や教材等の情報交換を行いました。

